

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

- a. 企業間の連携：ソフトウェア開発会社、サービス事業者、専門技術を有する企業等との連携を進め、各社の知見を組み合わせた品質向上・業務効率化のためのサービス開発・提供に取り組みます。
- b. IT実装支援：システムテスト、品質コンサルティング、脆弱性診断、負荷テスト、テスト自動化等の知見を活用し、取引先のソフトウェア品質向上、サイバーセキュリティ対策、開発・運用プロセスの改善及びIT人材の育成を支援します。
- c. 専門人材マッチング：取引先のプロジェクト内容、期間及び必要スキルに応じ、社内外のQAエンジニア、テストエンジニア、セキュリティ人材等の専門人材を提案し、プロジェクトの円滑な推進とIT人材不足の解消を支援します

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。 中小受託取引以外の企業間取引についても、取引上の立場に優劣がある場合には、対等な協議を通じて取引の適正化を図ります。

3. その他（任意記載）

当社の事業活動を通じて蓄積したソフトウェア品質管理、セキュリティ及びテスト自動化に関する知見を取引先と共有し、取引先の事業成長とサプライチェーン全体の付加価値向上に取り組めます。

2026年8月20日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

株式会社GENZ

企業名

代表取締役 柊井 慎治

役職・氏名（代表権を有する者）

(備考)

・本宣言は、(公財)全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。

- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。